

授業科目名	子ども育成入門			科目コード	K1101P01
英文名	Introduction to Child Development & Education				
科目区分	子ども育成の理論				
職名	講師 教授 教授 教授		担当教員名	竹田 好美 室林 孝嗣 大藪 敏宏 辻井 満雄	
学部	子ども育成学部		学科	子ども育成学科	
曜日	月曜日		時限	3限目	
開講時期	1年前期		授業の方法	講義	
必修・選択	必修		単位数	2単位	
授業の概要	子ども育成の理論に関する中核的な科目3科目（「子ども育成入門」、「子ども育成論」、「子ども育成専門演習」）の導入科目である。 「子ども育成入門」では、子ども育成のあり方について、保育・教育・福祉の視点から総合的・統合的に学ぶ。また、保育所・幼稚園・認定こども園・小学校における保育・教育、家庭・地域における子ども家庭福祉をめぐる、それぞれの理念、歴史、制度、実践などの概要について学ぶ。 （科目担当教員：宮田は児童福祉分野職員、大藪は中学校・高等学校教諭、室林は福祉施設職員、竹田は幼稚園教諭としての実務経験あり）				
キーワード	①子ども育成	②保育	③教育	④福祉	⑤ハイブリッド
到達目標	①乳幼児期から児童期に至る子どもの生活・発達・学びの連続性をふまえた保育・教育のあり方について、基礎的理解ができる。（40％）				
	②子どもの育ちと家庭・地域・社会環境の関係性をふまえた子ども福祉のあり方について、基礎的理解ができる。（40％）				
	③子ども育成における保育・教育と子ども福祉のハイブリッド（統合的視点）について、基礎的理解ができる。（20％）				
卒業要件・資格関連等					
卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
◎	○		○		
ディプロマポリシー	1.「人」としての資質・能力（人間性の向上）			2.教育・保育・福祉の専門職としての資質・能力（専門性の向上）	
カリキュラムポリシー	②子ども育成の理論と実践				
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
○	○	○	◎	○	
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動
◎	◎	○	○		

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	宮田徹（第1回、第15回） 大藪敏宏（第2回～第6回、第15回） 竹田好美（第7回～第10回、第15回） 室林孝嗣（第11回～第15回） オリエンテーション 子ども育成学部教育理念・目標 教育と福祉のハイブリッド [宮田]	
	【予習】シラバスを確認する。	90分
	【復習】第1回の内容をまとめる。	90分
第2回	学びの原体験・原風景と小学校低学年の特性【知性・教養・個性ならびに共存・共生の精神と子ども育成】 [大藪]	
	【予習】第2回に取り組むべき内容について理解し、準備しておく。	90分
	【復習】第2回の内容をまとめる。	90分
第3回	共存・共生の精神と子ども育成【小学校低学年の児童の特性】 [大藪]	
	【予習】第3回に取り組むべき内容について理解し、準備しておく。	90分
	【復習】第3回の内容をまとめる。	90分
第4回	身体的五感を開いた共存共生の学び【小学校中学年・高学年の児童の特性】 [大藪]	
	【予習】第4回に取り組むべき内容について理解し、準備しておく。	90分
	【復習】第4回の内容をまとめる。	90分
第5回	幼児期から児童期への円滑な移行 スタートカリキュラム [大藪]	
	【予習】第5回に取り組むべき内容について理解し、準備しておく。	90分
	【復習】第5回の内容をまとめる。	90分
第6回	児童期から中学校への円滑な移行 地域の郷土史と「知性・教養・個性」 [大藪]	
	【予習】第6回に取り組むべき内容について理解し、準備しておく。	90分
	【復習】第6回の内容をまとめる。	90分
第7回	乳幼児期の特性と保育・教育 [竹田]	
	【予習】第7回に取り組むべき内容について理解し、準備しておく。	90分
	【復習】第7回の内容をまとめる。	90分
第8回	保育所・幼稚園・認定こども園の特徴（制度・歴史を中心に） [竹田]	
	【予習】第8回に取り組むべき内容について理解し、準備しておく。	90分
	【復習】第8回の内容をまとめる。	90分
第9回	保育所・幼稚園・認定こども園の特徴（保育・教育の内容や方法を中心に） [竹田]	
	【予習】第9回に取り組むべき内容について理解し、準備しておく。	90分
	【復習】第9回の内容をまとめる。	90分

第10回	保育所・幼稚園・認定こども園の連携　【竹田】	
	【予習】第10回に取り組むべき内容について理解し、準備しておく。	90分
	【復習】第10回の内容をまとめる。	90分
第11回	社会福祉援助とは　【室林】	
	【予習】第11回に取り組むべき内容について理解し、準備しておく。	90分
	【復習】第11回の内容をまとめる。	90分
第12回	社会福祉政策とは　【室林】	
	【予習】第12回に取り組むべき内容について理解し、準備しておく。	90分
	【復習】第12回の内容をまとめる。	90分
第13回	社会福祉の対象　【室林】	
	【予習】第13回に取り組むべき内容について理解し、準備しておく。	90分
	【復習】第13回の内容をまとめる。	90分
第14回	社会福祉の実際　【室林】	
	【予習】第14回に取り組むべき内容について理解し、準備しておく。	90分
	【復習】第14回の内容をまとめる。	90分
第15回	まとめ　【宮田・大藪・室林・竹田】	
	【予習】第1回から第14回までの内容について振り返り、質問や意見などを考えてくる。	90分
	【復習】第15回の内容をまとめる。	90分
第16回	期末試験は行わない。	
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	担当教員ごとの個別評価を合わせて総合評価する。(平常点(20%)程度、レポート等(80%)程度) 個別評価に一つでもFがある場合は、総合評価をFとする。到達目標については、富山国際大学成績評価基準に従って評価する。		
使用資料 ＜テキスト＞	①文部科学省『小学校学習指導要領』平成29年告示（東洋館出版社）	使用資料 ＜参考図書＞	
授業外学修等	予習・復習を必ずすること。保育・教育・福祉の3分野を総合的に学び、「なりたい自分」を意識していくこと。		
授業外質問方法	メール又はオフィスアワーの時間に直接研究室を訪ねて質問してください。 宮田（tmiyata@tuins.ac.jp）大藪（toyabu@tuins.ac.jp）室林（muro@tuins.ac.jp）竹田（takeda@tuins.ac.jp）		
オフィス・アワー	宮田：水曜2限（E507 宮田研究室） 大藪：火曜3限（E708 大藪研究室） 室林：水曜2限（E707 室林研究室） 竹田：月曜4限（E301 竹田研究室）		